

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2016-2017 Rotary International District 2560



国際ロータリー第 2560 地区 2016-2017 年度

ガバナー月信
2016.12.01 Vol. **6**

CONTENTS

ガバナーメッセージ	1	新入会員紹介・訃報	14
ライラ研修 報告	2	会員数および出席報告	15
職業奉仕委員会セミナー 報告	3	コーディネーターNEWS	16
ガバナーノミニー就任にあたって	4	ハイライトよねやま	17
地区大会 報告	5	米山梅吉記念館便り・ロータリー文庫通信	19

2016-17 年度 ガバナー 田中 政春

田中ガバナー事務所 〒940-2108 長岡市千秋 1-253-3 ベルダンビル 1F

TEL : 0258-86-6236 FAX : 0258-86-7068 E-mail : m.tanaka@rid2560niigata.jp

認識を新たにする

国際ロータリー第2560地区
2016 - 17年度 ガバナー
田中 政春（長岡西 RC）



朝晩の冷え込みとともに、山沿いでは初雪の便りも届き始める頃となりました。師走を迎え、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

先月11月5日、6日に曾我隆一 RI 会長代理ご夫妻をお迎えして開催致しました今年度地区大会は、おかげ様で大勢の皆さまのご協力のもと、無事に終了することができました。あらためまして、皆さまに心より厚く御礼申し上げます。

また、地区大会では、多くのロータリアンが新たなネットワークを広げ、1年間の活動成果の報告、そして曾我 RI 会長代理はじめ、ご講演賜りました RI 第2800地区 池田 PG、慶応義塾大学教授 片山先生の感銘深いお話に、ロータリーの奉仕活動への意欲を掻き立てられたと思います。参加されたロータリアンの皆さまにとって、「誰とでも仲良くし、約束を守り、多様な考えを許容し、リーダーシップを発揮して地域や国際的問題に関与する」と決意した地区大会であったのならば幸いです。

さて、12月は「疾病予防と治療月間」です。皆さまが地元のニーズに応じた活動を行っている一方で、ロータリーは世界全体で重点分野を定め、できるだけ大きな活動成果をもたらす努力をしています。その重点分野の一つに「疾病予防と治療」があります。

「疾病予防と治療」では、発展途上国で多くの人々が質の高い医療を低コストまたは無料で受けられるよう、また、主な感染症（ポリオ、HIV/エイズ、マラリアなど）について正しい知識を広め、病気の予防と治療の支援活動を行っています。この機会に是非、ロータリーウェブサイト (www.rotary.org) で、重点分野に関して提供されている情報をもとに認識を新たにしてはいかがでしょうか。

「毎年世界で**10億人**が Dengue 熱やハンセン氏病に苦しみ、先進国で症例が少ないため、製薬会社の開発が遅れています。」

「世界には保健従事者の数が人口1万人あたり**23人**に満たない国が**57**あり、毎年世界**240万人**の医師、看護師、助産師、熟練介護者が不足しています。」

「世界人口の**6人**に**1人**が医療費を払うことができません。」

「医療費の負担によって、毎年**1億人**が貧困生活に追い込まれています。」…

(ロータリーの重点分野ガイドより)

年末ご多忙の折、お身体にお気をつけて良き新年をお迎えください。

2016-2017年度 第16回ライラ研修を終えて

国際ロータリー第2560地区

ライラ委員長 吉田 和弘 (新潟 RC)

去る10月22日(土)・23日(日)の両日、新潟市中央区「STEP」にて、108名(研修生72名・ロータリアン36名)のみなさんからご参加いただき、今年度のライラ研修を滞りなく実施することができました。

開催にあたり第2560地区の高橋正明青少年奉仕委員長はじめ、各ロータリークラブからご協力とご支援をいただきましたことに、まずもって心から御礼を申し上げます。また、ホストクラブとして研修の企画・運営にあられた新潟ロータリークラブの宇尾野隆会長、塚田正幸実行委員長はじめ実行委員のみなさんに深く感謝申し上げます。

今回のライラ研修は、「新潟のリーダーに学ぶ」をメインテーマとし、参加者に対し、新潟県内の様々な業界のリーダーたちと親しく接し、その人柄に触れ、自分なりの「リーダー像」を考えることで、自らのリーダーシップを涵養することを目的としました。

初日の最初のプログラムは、元男子水球日本代表主将で、現在、柏崎を拠点に活躍されている青柳勸氏より「夢をかなえるために、なすべきこと」というタイトルで基調講演をいただきました。



その後、新潟 RC に在籍する、日本銀行新潟支店長、新潟三越伊勢丹社長、ホテルイタリア軒社長、テレビ新潟21社長、

新潟大学教授、青山法律事務所代表のみなさんがパネリストを務め、同じく会員の新潟博報堂社長、エバーソフト社長がコーディネーターを担当し、パネルディスカッションを行いました。はじめこそやや緊張感のある雰囲気でしたが、トークが進み、質問タイムに移るころには、研修生から「トップに立つ人間の風格はどうあるべきか?」「リーダーに求められる資質は?」「職場の人間関係で悩んだことは?」「若いときの苦労話や失敗談は?」などたくさんの質問があり、それに対しパネリストも、笑いあり、社会の先輩としての含蓄のありの返答をし、時間をオーバーする盛り上がりを見せました。

そのほか、交流を深めるためのペーパータワーゲーム大会や、懇親会で古町芸妓による舞いを鑑賞するなど、大いに親睦を深め、一日目を終えました。

二日目は、研修を受ける前と後でどのようにリーダーのイメージが変わったのか、「私たちが思い描くリーダー像」という観点でグループごとに意見をまとめ、発表を行いました。ご案内や運営で不備もありましたが、研修の目的通り、様々なリーダー、ロータリアン、研修生がお互いに理解を深め、親睦を持つ機会となったと思います。最後になりましたが、ホストクラブと共に、1年間にわたり全力で支援してくださった新潟ローターアクトクラブのみなさんに御礼を申し上げて、ライラ研修の報告といたします。



2016-17 年度 職業奉仕委員会セミナーを終えて

国際ロータリー第2560地区

職業奉仕委員長 佐藤 一男（栃尾 RC）

10月29日（土）長岡グランドホテルにおきまして、田中ガバナーをお迎えし、県内44クラブ50名の登録（クラブ会長4名を含む）で、職業奉仕委員会セミナーを開催いたしました。

まず最初に、田中ガバナーより職業奉仕の真髓をお話しいただき、その後、私より、本日の趣旨説明と地区委員の紹介をさせていただいた後、柏崎中央RC歯科医師（ひまわり歯科医院長）鈴木公子氏より「自らの職業を通じての奉仕のあり方を考える」をテーマに1時間30分の講演をいただきました。

鈴木先生は自らの歯科医という職業から何の奉仕ができるのか、どうやったらより多くの人を幸せにできるのか、考慮の末、講演を通し、より多くの人に自らの話を聞いていただきたいと、大変お忙しい中、時間を作り講演活動を積極的に実践されております。

当日、御参加いただいたメンバーには、すごく心に響く御講演だったと思っております。出席者の方々から各クラブにて、今回のお話しを例会の時に話していただけたら幸いです。

講演後、今年度の奉仕活動について

- ・ 四つのテストの重要性
- ・ 職場訪問を取り入れていく
- ・ 積極的な社会奉仕活動に職場奉仕を通じて実践していく事

をお願いし、最後に倉茂担当幹事（栃尾RC）より講評をいただき、セミナーを終了しました。

佐渡の2クラブを含む多くの方々より御参加いただいた事と講師の鈴木公子さんに感謝を申し上げ、セミナーの報告といたします。



ガバナーノミニー就任にあたって

国際ロータリー第2560地区
ガバナーノミニー
川瀬 康裕（三条 RC）



このたびガバナーノミニーに選出されました川瀬康裕と申します。昭和23年生まれで団塊の世代です。平成5年三条市東本成寺に川瀬神経内科クリニックを開業いたしました。平成8年から認知症の早期診断と進行予防に神経内科医として取り組んでまいりました。三条ロータリーには平成10年に入会いたしました。

入会後はクラブで米山奨学委員長、社会奉仕委員長などのお役目をいただきました。今年度、三条ロータリークラブ創立60周年の年にクラブ会長を拝命し、年度開始直前にガバナーより三条クラブにガバナー候補選出依頼がありました。過去の経緯、現在の状況から判断しクラブとして候補を選出することに理事会で決定し、会長として行動開始しました。おもいもよらぬ経緯でクラブの選任委員会より指名され、現役のクラブ会長の身ながらRIの承認を得る手続きを経て、地区の指名委員会の決議をもってお役目をいただきました。はからずも今年度地区運営改善委員会から発表された3つの提案の根底に流れるガバナー選出の課題と改善計画スタートの真ただ中に身を置くこととなりました。

ガバナーになるということはRIの役員になるということです。今年の規定審議会で世界の新しい潮流を反映した大幅な規約改定がありました。新興国のクラブの勢いもありますが、日本のロータリーは伝統的に職業奉仕の哲学を磨いてまいりました。今後RIの5つの中核価値観（奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップ）の中でも、「高潔性」に焦点があてられるとも聞いております。ロータリー財団のポリオプラスなど世界でよいことをする事業の意義と財政状況を理解し、財団、米山の奨学生事業を継続し、クラブの5大奉仕の支援をすることが求められます。

クラブとしては30年ぶり、身にあまるお役目をいただきました。ガバナーノミニーとして2018-2019年度の本番に向けて学びを重ね、クラブとRIのパイプ役を努めます。三条クラブはじめ、第4分区の皆様のご協力得て、地区56クラブと会員のために、粘り強く、楽観的に働かせていただきます。なにとぞご理解、ご支援をいただけますようお願い申し上げます。

地区大会 報告

国際ロータリー第 2560 地区の地区大会を、別頁大会プログラムに基づき開催したことを報告いたします。なお、参加クラブは 56 クラブ。参加人数はロータリアン 1,022 名、来賓 10 名、奨学生 11 名、事務局 8 名、総勢 1,051 名の参加がありました。また、二日目に開催された記念講演では、一般市民 120 名の参加がありました。



すべての皆さまに感謝

国際ロータリー第 2560 地区
地区大会実行委員長 細川 恭一（長岡西 RC）

ロータリークラブ会員の皆様、2016-2017 年度の地区大会はいかがだったでしょうか。ロータリアンとして互いの友情を深め、研賛を積む良い機会となったでしょうか。

改めて、参加登録をいただいた第 2560 地区内 56 クラブの 1021 名の会員の皆様、そして、地区外の会員の皆様、そして、特別参加者の皆様に心から厚く御礼申し上げます。今回の登録者総数は 1041 名となりましたことは、実行委員会としても大変うれしい事でありました。

そして、国際ロータリー会長代理 曾我隆一様、昌子様御夫妻をお迎えして式典を挙行できましたことは、参加された皆様にも、大きな感動となったのではないのでしょうか。また、公務御多用の中、御出席いただきました新潟県副知事 北窓隆子様、長岡市長 磯田達伸様、長岡商工会議所会頭 丸山智様には、御祝辞までいただき厚く御礼申し上げます。

さて、地区大会は、地区内会員が一堂に会し、活動成果報告や発表を全員が同じ目線で聴き、そして語り合うことで新しい出会いを作ると同時に互いにロータリーの知識を高め、より大きく友情の輪を広げていく絶好の場と考えております。そのような大会をいかに演出していったらよいのかを、実行委員会メンバーが知恵を絞りながら作りあげてきました。



昨年の10月31日(土)、11月1日(日)に新潟のホテルオークラ新潟、朱鷺メッセで行われました新潟南ロータリークラブ主管の山本ガバナー年度の大会に参加して、2日間みっちり勉強させていただきましたが、あまりにも完璧でスムーズな運営と会場の雰囲気感動することしきりでありました。

大会終了後は、来年の11月5日・6日にこれ程の素晴らしい大会をすることができるだろうかと不安いっぱい長岡に帰って来たことを覚えております。

今年に入ってから、PETS・地区研修・協議会等の行事が続き、私達の西ロータリークラブもそれぞれの担当者が計画・立案しながら、メンバー全員で行動する日々が続くなか、ようやく春から会員大会実行委員会の活動が活発になってきました。会場設営のやり方、記念講演講師の依頼・決定、クラブメンバー全員の積極的参加型の組織作り、その他駐車場、アトラクションなど、会議の中ではきりが無い程の作業が出てきました。一つ一つガバナー事務局との打ち合わせを通して決定していく毎日でありましたが、お陰様で実行委員会の澤野副委員長の微に入り細に亙る計画・立案のもとで、委員会メンバー全員が、同じ方向性を持って準備活動をする事が出来たことが最も大きな収穫でした。コ・ホストクラブの長岡・長岡東・栃尾ロータリークラブの皆様から御協力をいただき、西ロータリークラブ全員が前向きな姿勢で大会当日を迎えられたことが成果として表れたのではないかと感じております。

田中ガバナーの地区目標である「基本を学び、地域と共に」を少しでも実践できた地区大会になったのではないかと感じております。

最後に、今回の地区大会に御参加下さいました全てのロータリアンの皆様、そして運営に御協力いただきました関係者の方々に衷心より厚く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。



2016～2017年度 国際ロータリー 第2560地区

地区大会プログラム

11月5日 (土)

長岡グランドホテル

地区大会 第1日目 ガバナー補佐・地区委員長・会長・幹事会議

		司会	長谷川啓一
		フリーアナウンサー	菊野 麻子
12:00	登録開始・開場		
13:00	国際ロータリー会長代理ご夫妻入場		
	開会宣言	地区大会実行委員長	細川 恭一
	点 鐘	ガバナー	田中 政春
	国歌斉唱・ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱	ソングリーダー	高橋 浩
	R I 会長代理ご夫妻紹介	ガバナー	田中 政春
	ご来賓紹介	ガバナー	田中 政春
	ガバナー挨拶	ガバナー	田中 政春
	歓迎の挨拶	ホストクラブ会長	須田 茂
	国際ロータリー会長代理挨拶	R I 会長代理	曾我 隆一 様
	ガバナー補佐メッセージ	第1分区ガバナー補佐	吉田 忠廣
		第2分区ガバナー補佐	馬場 伸行
		第3分区ガバナー補佐	佐藤 涉
		第4分区ガバナー補佐	森山 一理
		第5分区ガバナー補佐	伊丹 敏彦
		第6分区ガバナー補佐	吉田 武彦
		第7分区ガバナー補佐	佐藤 明臣
	地区委員長の報告		
	・クラブ奉仕委員会	委員長	浦上 義昭
	・職業奉仕委員会	委員長	佐藤 一男
	・社会奉仕委員会	委員長	岸 伸彦
	・国際奉仕委員会	委員長	米山 孝之
	・青少年奉仕委員会	委員長	高橋 正明
	・青少年交換委員会	委員長	本間 啓介
	・ロータリー財団委員会	委員長	佐々木昌敏
	・米山記念奨学委員会	委員長	田中 雅史
	・ロータリー地域協働ネットワークセンター	センター長	鈴木 重壺
14:40	前年度収支報告	地区財務委員	山岸 誠一
	監査報告	地区会計監査	近野 茂
	収支報告承認	ガバナー	田中 政春
14:50	休 憩 (ロビー)		
15:00	セミナー		
	講師紹介	ガバナー	田中 政春
	演題 「ロータリー財団100周年を迎えて」		
	講師 国際ロータリー第2800地区2014-2015年度ガバナー		池田 徳博 様
16:30	閉会宣言	地区幹事	小林 敏夫
	点 鐘	ガバナー	田中 政春
	諸事お知らせ	司会	

国際ロータリー会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

16:50	開 会	司会	山田 雅昭 笹川 正子
	国際ロータリー会長代理ご夫妻入場		
	開会の言葉	地区幹事	小林 敏夫
	ロータリーソング「我等の生業」斉唱	ソングリーダー	高橋 浩
	ガバナー歓迎挨拶	ガバナー	田中 政春
	国際ロータリー会長代理挨拶	R I 会長代理	曾我 隆一 様
17:30	アトラクション	二胡奏者	野沢 香苗
17:45	乾 杯	パストガバナー	山崎 堅輔
	ロータリーソング (手に手つないで)	ソングリーダー	高橋 浩
19:00	閉 会	地区副幹事	猪貝 克浩

2016年11月6日 (日)

アオーレ長岡

地区大会 第2日目 本会議 (午前の部)

		司 会	長谷川啓一
		フリーアナウンサー	菊野 麻子
8:30	登録開始・開場		
9:30	開 会	司 会	
	国際ロータリー会長代理ご夫妻入場		
	開会宣言	地区幹事	小林 敏夫
	点 鐘	ガバナー	田中 政春
	国歌斉唱・ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱	ソングリーダー	高橋 浩
	歓迎の挨拶	地区大会実行委員長	細川 恭一
	R I 会長代理並びにご来賓、同期ガバナー、	ガバナー	田中 政春
	パストガバナー、他地区特別ご出席者紹介		
	地区内参加クラブ紹介	司 会	
	物故会員追悼	司 会	
	ガバナー挨拶	ガバナー	田中 政春
	来賓挨拶	新潟県知事	米山 隆一 様
	来賓挨拶	長岡市長	磯田 達伸 様
	来賓挨拶	長岡商工会議所会頭	丸山 智 様
	祝電披露	司 会	
	R I 会長代理挨拶並びにR I 会長メッセージ・R I 現況報告	R I 会長代理	曾我 隆一 様
11:00	休 憩		
11:10	大会委員会報告		
	登録委員会	委員長	山本 和則
	資格審査委員会	委員長	佐々木昌敏
	ガバナー指名委員会	委員長	石本隆太郎
	大会決議委員会	委員長	鈴木 重彦
	大会決議案採択	ガバナー	田中 政春
11:20	記念品贈呈並びに各種表彰		
	R I 会長代理へ記念品贈呈	ガバナー	田中 政春
	直前ガバナー・直前地区幹事・直前財務委員へ感謝状及び記念品贈呈	ガバナー	田中 政春
	R I 会長賞	R I 会長代理	曾我 隆一 様
	地区関係の各種表彰	直前ガバナー	山本 和則
	2016-17年度わ・つ・アトランタ国際大会アピール	国際大会参加推進委員長	山田 雅昭
	諸事お知らせ	司会	
12:00	昼食休憩		
	※お茶席をご用意してございますので、会場『市民交流ホールA』へお越しください。		

本会議(午後の部)

	開 場	司 会	長谷川啓一 フリーアナウンサー 菊野 麻子
13:00	活動報告 インターアクト地区代表 ローターアクト地区代表 ライラ研修生代表 青少年交換一年派遣学生 青少年交換一年受入学生 青少年交換一年受入学生 青少年交換夏期交換学生 ロータリー米山記念奨学生 ロータリー財団地区奨学生	高 舘 凱 川越 健矢 大 倉 瑞稀 飯吉 七瀬 Ting-Wei Liu Jemma Jewel Danforth 粉川 向日葵 テ`ウラ, イエマネ カヲ 坪内 麗音	(上越高校IAC) (三条RAC) (新潟RAC) (高田東RC派遣) (白根RCホスト) (糸魚川中央RCホスト) (津南RC派遣) (長岡西RC) (長岡東RC)
14:00	ガバナーエレクト, ガバナーノミニ紹介 ガバナーエレクト挨拶 ガバナーノミニ挨拶 次期開催地代表挨拶 大会講評	ガバナー ガバナーエレクト ガバナーノミニ 新潟万代RC会長 RI会長代理	田中 政春 新保 清久 川瀬 康裕 小山 恒弘 曾我 隆一 様
14:25	休 憩	一般市民入場	
15:00	記念講演 「地方の再生と日本の将来」 講師 慶應義塾大学 法学部	教授	片山 善博 様
16:30	謝 辞 点 鐘	ガバナー ガバナー	田中 政春 田中 政春
16:35	諸事お知らせ	司会	
16:40	閉 会	司会	
		一般市民退場	

レセプション(ロータリーの夕べ)

		司 会	長谷川啓一 フリーアナウンサー 菊野 麻子
17:15	オープニング 国際ロータリー会長代理ご夫妻入場		
17:20	開 会 開会の挨拶 ガバナー挨拶 RI会長代理ご挨拶 乾 杯 アトラクション 地区大会記念ゴルフ大会表彰式 ロータリーソング「手に手つないで」斉唱	司会 ホストクラブ会長 ガバナー RI会長代理 直前ガバナー 尺八四重奏団 破竹 (HACHIKU) ゴルフ大会実行委員長 ソングリーダー	須田 茂 田中 政春 曾我 隆一 様 山本 和則 田中 哲夫 高橋 浩
18:55	諸事お知らせ	司会	
19:00	閉会宣言	地区幹事	小林 敏夫

2016-17 年度国際ロータリー第 2560 地区 大会委員会報告

① 大会登録委員会

委員長

山本 和則

登録委員会より、今大会の登録者をご報告いたします。

地区内 56 クラブ、8 月末現在の会員数 2,134 名、その内登録者数 1,021 名です。

地区外からのご登録についてご報告申し上げます。

地区外からは 7 地区 8 クラブより 7 名、ご家族からは 2 名、計 9 名のご登録をいただきました。

特別参加者として、青少年交換学生、インターアクト会員、ローターアクト会員、ライラ研修生、ロータリー財団地区奨学生、米山記念奨学会奨学生など、合わせて 11 名の登録となりました。

従いまして、今回の登録者総数は、1,041 名となりました。

改めて、地区内外の大勢の皆様からお集まりいただいた友情に感謝申し上げ、報告とさせていただきます。

② 資格審査委員会

委員長

佐々木 昌敏

RI細則 16 条 050.1「選挙人」により、「地区内の各クラブは少なくとも 1 名の選挙人を選び、それを証明し、そしてこれをその地区の年次地区大会に送るものとする。会員数が 25 名以上のクラブは、25 名毎に 1 名、または端数が 13 名以上の場合、さらに 1 名の割合で選挙人を送る権利を有する」と定め
てあります。

7 月 1 日現在の当地区のクラブ数 56、会員数 2,097 名、選挙人 87 名で、その選挙人は全て適格と
認めました。

③ ガバナー指名委員会

委員長

石本 隆太郎

ガバナー指名委員会より、第 2560 地区ガバナーノミネー(2018-2019年度ガバナー)の選出につきましてご報告申し上げます。

RI細則第 13 条 020.4.の規定により、当地区各クラブにガバナーノミネー候補者の推薦を要請致しました結果、三条ロータリークラブから 川瀬康裕氏の第 2560 地区ガバナーノミネー(2018-2019年度ガバナー)としての推薦がありましたので、地区ガバナー指名委員会において審議し決定いたしました事をご報告申し上げます。

④ 大会決議委員会

大会決議（案）

[決議第1号]

「国際ロータリー会長、ジョンF.ジャーム氏の本年度テーマに協力する件」

本大会は、本年度RI会長ジョンF.ジャーム氏の2016-2017年度テーマである「人類に奉仕するロータリー」の意義を理解し、ロータリアンが奉仕の実践の先駆けとして活動し、平和に貢献することを提案いたします。

[決議第2号]

「国際ロータリー会長及び会長代理 曾我 隆一 氏に感謝する件」

国際ロータリー会長ジョンF.ジャーム氏は、本大会を開催するに当たり、会長代理として曾我 隆一 氏を派遣されました。曾我 隆一氏は夫人と共に本大会にご臨席され、国際ロータリーの現状について詳細なご説明を賜り、大会参加者一同に多大な感銘を与え、本大会を実り多き大会として成功に導かれました。

本大会は、国際ロータリー会長ジョンF.ジャーム氏と会長代理曾我 隆一氏に対し、衷心より感謝の意を表することを提案いたします。

[決議第3号]

「直前ガバナー山本 和則氏に感謝する件」

国際ロータリー第 2560 地区 2015-2016 年度ガバナー山本 和則氏は在任中卓越したロータリー精神のもと、情熱をもって国際ロータリーの方針の実践と地域発展に寄与されました。ここに本大会は山本 和則氏に感謝の意を表します。

[決議第4号-1]

「ロータリー財団に対する協力推進の件」

2017年にロータリー財団創立100周年を迎える事を踏まえ、グローバルな視点から、健康状態の改善、教育の支援、貧困からの救済等を通じて、世界理解と平和のために、一層努力するよう提案いたします。

[決議第4号-2]

「ロータリー米山記念奨学会への協力推進の件」

ロータリー米山記念奨学会に対する支援は、優れた日本の文化と科学・技術を来日留学生に学んでもらい、将来、我が国と母国の懸け橋となり、相互理解を深めるためのプログラムであります。そのため、地区を挙げて奨励し、協力することを提案いたします。

[決議第5号]

「国際大会参加推進に協力する件」

2016-2017年度国際大会が2017年6月10日から米国(アトランタ)において開催されるにあたり、第2560地区として参加協力することを提案いたします。

[決議第6号]

「2017-2018 年度地区大会開催の件」

本大会は、次年度のRI第 2560 地区大会を、新潟万代ロータリークラブをホストクラブとして、2017 年 10 月 28 日(土)、29 日(日)に開催することを提案いたします。

[決議第7号]

「地区大会4RC共同開催に対する感謝の件」

2016-2017 年度国際ロータリー第 2560 地区大会は、長岡西RCをホストに、他長岡市内3RCをコ・ホストとして開催されました。運営にあたっては各クラブが大会実行委員会のもと一丸となって努力し、大会を成功に導きました。よって今大会は大会役員、委員及びホスト、コ・ホスト各会員ならびにその家族に対し、深甚なる感謝の意を表することを提案いたします。

[決議第8号]

「青少年に関する各種プログラム計画に関する件」

次代を担う青少年育成のため、インターアクトクラブ、及びロータリーアクトクラブの活動を積極的支援し、ライラ研修の実施に一層の努力することを提案いたします。

[決議第9号]

「2019-2020 年度ガバナー選出についての件」

2019-2020 年度ガバナーの選出については、国際ロータリー細則 14.020.1 に規定されている 3 方法のうち、「指名委員会の手続き」を採用することを提案いたします。



新入会員 紹介 (敬称略)

RC名	お名前	入会日	会社名
新 発 田	金 子 俊 裕	2016.11.14	(株)北越銀行新発田支店
中 条	遠 藤 正 明	2016.11.02	興発石油株式会社
新発田城南	長谷川 竹夫	2016.10.27	(有)ゼロクラブ
新 潟 南	遠 藤 由 美 子	2016.11.02	(一財)遠藤実歌謡音楽振興財団
分 水	氏 田 万 有 子	2016.06.01	(株)氏田石油
分 水	今 里 文 彦	2016.11.01	今里塗装
柏 崎	田 才 淳 一	2016.11.09	柏崎さぼう法律事務所
栃 尾	齋 藤 和 雄	2016.12.01	齋藤鉄筋(有)
高 田	島 元 亨	2016.10.07	アートホテル上越
直 江 津	石 渡 俊 男	2016.11.01	三菱化学ハイテクニカ(株) 上越テクノセンター

訃 報



燕 RC 石井 栄太郎 様

10月25日ご逝去

故人のご冥福をお祈りいたします・・・

第2560地区 2016-17年度 10月末 会員数および出席報告

R C	例 会 数	出 席 率	会 員 数			
			7月1日 現 在	10月末 会 員 数	うち女性	増 減
第1分区(9クラブ)	4	85.68	371	375	36	4
新発田	4	96.05	97	99	0	2
村上	4	83.57	36	36	8	0
水原	3	86.30	25	26	1	1
中条	4	91.67	35	36	3	1
新発田城南	3	78.95	40	40	4	0
豊栄	4	82.40	27	27	3	0
新発田中央	4	81.18	48	48	5	0
中条胎内	3	86.87	33	33	6	0
村上岩船	4	84.17	30	30	6	0
第2分区(9クラブ)	4	85.72	440	452	20	12
新潟	4	86.67	92	99	0	7
新潟東	4	90.41	62	62	8	0
新潟南	4	84.07	97	99	1	2
佐渡	4	78.60	7	7	0	0
新潟西	3	92.49	37	39	1	2
佐渡南	4	97.47	42	42	4	0
新潟北	4	70.87	42	42	0	0
新潟中央	4	84.83	25	25	0	0
新潟万代	4	86.10	36	37	6	1
第3分区(6クラブ)	4	83.63	131	129	8	-2
新津	4	79.18	19	18	0	-1
村松	4	95.45	10	11	0	1
五泉	4	89.70	18	18	3	0
白根	3	84.16	42	42	3	0
新津中央	4	90.01	31	29	1	-2
阿賀野川ライン	4	63.30	11	11	1	0
第4分区(11クラブ)	4	77.94	362	366	22	4
三条	4	84.91	55	55	0	0
燕	3	69.49	33	33	1	0
加茂	4	94.64	28	28	4	0
三条南	4	92.96	51	51	2	0
分水	4	83.87	32	32	3	0
見附	4	70.00	20	19	1	-1
吉田	3	84.80	32	33	2	1
三条北	4	85.61	65	66	3	1
巻	4	71.10	9	11	0	2
田上あじさい	4	50.00	6	7	1	1
三条東	4	70.00	31	31	5	0

R C	例 会 数	出 席 率	会 員 数			
			7月1日 現 在	10月末 会 員 数	うち女性	増 減
第5分区(7クラブ)	4	86.07	313	324	28	11
長岡	4	85.60	40	43	2	3
柏崎	4	79.74	42	46	0	4
長岡東	3	87.60	69	70	7	1
柏崎東	3	92.73	53	55	5	2
栃尾	4	80.52	21	21	0	0
長岡西	3	85.62	52	53	6	1
柏崎中央	3	90.71	36	36	8	0
第6分区(6クラブ)	4	85.81	156	159	11	3
十日町	4	99.28	34	35	3	1
小千谷	3	80.02	40	40	3	0
雪国魚沼	4	79.50	24	25	4	1
十日町北	4	97.92	23	24	0	1
津南	4	86.11	27	27	1	0
越後魚沼	4	72.00	8	8	0	0
第7分区(8クラブ)	4	80.88	324	330	29	6
高田	4	98.05	61	63	0	2
直江津	4	77.66	51	50	4	-1
新井	4	75.19	32	33	3	1
糸魚川	4	78.75	42	43	3	1
高田東	4	81.38	40	40	2	0
糸魚川中央	4	71.53	36	36	0	0
頸北	4	88.50	15	15	1	0
越後春日山	4	76.00	47	50	16	3

クラブ数	56	クラブ
7月1日 会員数	2,097	人
10月末 会員数	2,135	人
女性会員数	154	人
純増減会員数	38	人
当月平均出席率	83.33	%

Rotary  **コーディネーター
NEWS**

2016年12月号

発行：Zones 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター
今月号の担当 Zone 1 RC

■ 会員増強のためのリソースを利用しましょう

地区においても、クラブにおいても会員増強と維持は最も重要な取り組みの一つです。会員が増加されると新しいアイデアが生まれ、クラブの活動の幅が広がります。つまり、元気で活力あるクラブになります。逆に会員が減少するとクラブの活力が失われます。

国際ロータリーでは会員の増強と維持のために様々な参考になる資料を用意してあります。

- ・ クラブの健康チェック :クラブが地域社会にとって大切な存在であり続けるために、クラブを定期的に診断ツール。
- ・ 会員増強ガイド:地域にあった計画を立てよう:クラブ会員基盤の発展に向けた戦略ガイド。
- ・ 会員増強のための評価ツール:クラブの現状評価ツール。
- ・ 奉仕と友情の輪を広げよう:ロータリーに積極的に参加するためのさまざまな方法を紹介
- ・ 入会候補者情報プログラム:入会者探しのお手伝い
- ・ 元気なクラブづくりのために:活気あるクラブをつくるためのベストプラクティスを紹介

これらの資料はロータリーのホームページ(My ROTARY)から次の順序で進むと得ることができます。

ラーニング&参考資料 | 主題別 | 会員増強

不都合な時は次のアドレスを直接入力してください。

<http://www.rotary.org/myrotary/ja/learning-reference/learn-topic/membership>

(Zone 1 RC 酒井正人)

■ クラブ数 会員数

Zone 1	830	28,699
Zone 2	651	28,187
Zone 3	793	32,944
合計	2,274	89,830

(2016年11月7日現在のClub Centralのデータです)

■ 第1、2、3ゾーンの公共イメージコーディネーター(RPIC)は各クラブが実施した奉仕プロジェクトが紹介された新聞記事を集め、その内容をインターネット上で閲覧できる仕組みを構築しています。ロータリーの友10月号にも投稿された記事が紹介されています。

記事の投稿と閲覧は rpicjapan@gmail.comに件名を「詳細希望」として空メールを送信してください。手続きに関する詳細が自動送信されます。



クラブの健康チェック

健康を維持し、成長を促すためには、定期的な健康診断が欠かせません。この健康診断は、クラブが地域社会からどのように見られるかを定期的に診断するためのツールです。健康診断の結果に基づいて、クラブの現状を把握し、改善策を講ずることができます。



会員増強ガイド
地域に合った計画を立てよう



アイデアを広げる: www.rotary.org/ja/membership



会員増強のための
評価ツール



THEY ACTION: www.rotary.org



ハイライトよねやま 2000

2016年11月14日発行
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

寄付金速報 — 米山月間のご支援に感謝いたします —

10月までの寄付金は、前年同期と比べて9.4%減（普通寄付金1.2%増、特別寄付金16.0%減）、約5,400万円の減少となりました。前年10月に3,000万円の高額寄付があったため、前年度と較べると大幅な減少となっています。今年の米山月間には、ロータリー会員以外の方から500万円のご寄付をいただいたほか、全国の会員の皆さまや国内外の米山学友など、多くの方からご寄付を頂戴いたしました。心より厚く御礼申し上げます。上期も残り2カ月を切りましたが、今後ともよろしくお願いたします。

写真を大募集しています！ — 財団設立50周年記念誌 —

ロータリー米山記念奨学会では2017年、財団設立50周年を迎えるにあたり、記念誌を発行します。皆さまのお手元に、米山記念奨学事業の沿革や歴史に関わる写真、「米山」の素晴らしさを捉えた写真など、記念すべき一枚がありましたら、ぜひお送りください。応募いただいた写真の中から、50周年記念誌に掲載させていただきます。ご協力よろしくお願いいたします！

【締め切り】 2017年1月20日（消印有効）

【送付要領】 応募者氏名と連絡先を明記の上、撮影年月、写真に関する簡単な説明メモを添え、できる限りデジタル化した画像を下記メール宛てにお送りください。郵送の場合は当会でデータ化した後、ご返却します。

【注意事項】

- ・ 応募された写真の肖像権ならびに著作権について、当会は一切の責任を負わないものといたします。応募写真の著作権は撮影者に帰属しますが、当会では無償で利用する権利を許諾いただいたものとします。
- ・ 50周年記念誌のほか、当会発行の印刷物やビデオ、ホームページ、公式フェイスブックページなどで使用させていただくことがあります。
- ・ 掲載に際し、トリミング等のデータ加工をする場合があります。

【送付先】

- ・ メール：highlight@rotary-yoneyama.or.jp
- ・ 郵送：〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
ロータリー米山記念奨学会・広報担当宛て

ネパール学友会が大地震後初の総会を開催

10月4日、ネパール学友会が設立総会以来、また大地震後初めてとなる年次総会を開催し、学友13人とその家族3人の計16人が出席しました。

総会では、活動報告、収支報告、会長のスレス・ダス・シュレスタさん（1994-96/大阪阪南RC/2015-16年度カトマンズRC会長）のスピーチなどが行われました。2015年4月に発生したネパール大地震被災者への支援活動として、同学友会ではすでに、日本全国の地区・クラブ・ロータリアン個人、米山奨学生・学友から寄せられた義援金をもとに、被災学生24人への奨学金支給を行っていますが、今後は、被災した2つの村へ農業支援を実施する計画が報告されました。



“米山”がテーマのIM、沖縄で開催 — 第2580地区 —

第2580地区（東京都東北部・沖縄県）沖縄分区のIM（Intercity Meeting）が10月28日に那覇市で開かれました。テーマは、米山奨学会のビデオタイトルと同じ「世界にひろがれ！人づくりの輪」。沖縄分区の会員にとって普段なかなか見えにくい“米山”を体感してもらいたいと、分区幹事の比嘉有海氏が長年企画をあたためていたものです。同IMでは、比嘉氏が2年前の地区大会でスピーチを聞き感動したタイの学友、ブサコーン・ホンヨックさん（1997-98／出雲中央RC）をホームカミング制度で招へいしたほか、東京都からの奨学生を含む沖縄分区現役奨学生4人、そして沖縄在住の米山学友5人を招待。学友は同地区だけでなく、第2800地区（米沢RC）、第2820地区（土浦RC）、第2650地区（京都東RC）など他地区出身の学友も含まれています。

「学友の活躍を知ることによって我々ロータリアンは喜びと誇りを感じることができたし、沖縄の奨学生と学友の絆も深まった。タイ米山学友会創立メンバーでもあるブサコーンさんの影響力で、沖縄にも米山学友会が生まれることを願っている」と、比嘉氏は期待を込めて話してくださいました。



第2680地区学友会がスリランカ学友会と交流



第2680地区米山学友会（正式名称：米山奨学生学友会（兵庫））の会長ら有志メンバーと、滝澤功治パストガバナーが11月初旬、スリランカを訪問し、スリランカ米山学友会と交流をしたほか、よねやま親善大使のステッチャ・グナセカラさんが設立した「別府日本語学校 in スリランカ」の新校舎で、マンゴーの木を植樹しました。

今回のスリランカ訪問は今年7月、第2680地区でよねやま親善大使のステッチャさんがスピーチしたことをきっかけに計画されたもの。会長は「皆様のご協力で、学友会として初めて海外交流を実現することができました。マンゴーの木と共に、私たちの友情も大きくしていきたい」と、語りました。地区米山奨学委員長を務めたこともある滝澤パストガバナーは、「設立されたばかりのスリランカ学友会メンバーと交流できたことが嬉しい。またステッチャ君の学校を実際に見て、彼がしっかりとしたビジョンを持って活動していることを改めて実感できた」と、旅の意義を語ってくださいました。

もうすぐ 締切 普通寄付金 申告用領収書の申請は 11 月末まで

普通寄付金分の確定申告用領収証の申請期限は 11 月 30 日です。

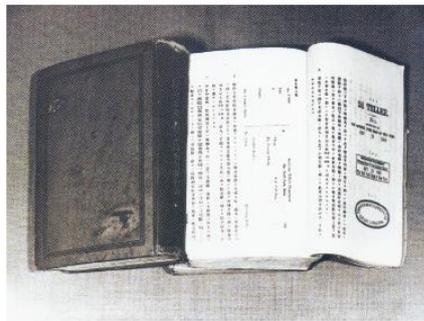
当会ホームページのメニュー、[寄付金について](#) → 「普通寄付金：申告用領収書の申請はこちら」からお手続きください。特別寄付金については来年 1 月下旬にクラブ経由で送付しますので申請不要です。



米山梅吉記念館便り

シリーズ④ 米山梅吉の横顔

米山梅吉は、アメリカの大学卒で演説は上手、英語自在で男前、入行1年で神戸支店次席になり、欧米銀行業務視察の出張命令が下りました。欧米視察は約1年に及び、池田成彬、丹幸馬とアメリカ、ロンドンなどを巡回しました。実習調査して得た知識は「三井銀行欧米出張員報告書」として作成、この報告書は三井銀行だけではなく、今に至るまで他行も参考にするほどの成果でした。以後、大阪支店次席から大津支店長、横浜支店長、大阪支店長、明治42年に常務取締役役に就任、そして55歳で三井信託銀行を創業するまで27年間銀行人として活躍しました。



三井銀行欧米出張員報告書(さくら銀行)

米山梅吉 関連図書 の紹介



文庫判
谷内宏文著
本文369ページ
890円

点描 米山梅吉 新風舎刊
「米山梅吉伝」をふまえ、さらに新しい視点から米山の人物像に迫った1冊です。特に金融界での活躍や、三井報恩会での事業について深く掘り下げた、奉仕の人米山梅吉を知る格好の好著です。現在は一般書店では手に入らず、米山記念館のみで取り扱い中です。

米山梅吉記念館のホームページが新しくなりました。

米山梅吉に関する年表や人物像などの記述を充実させました。2019年には記念館創立50周年を迎えますので、その記念事業の一環としてリニューアルしたものです。ぜひご覧ください。

公益財団法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1
TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101
URL <http://yoneyama-umekichi.jp>
Email: yumh@ai.tnc.ne.jp

【開館時間】午前10時～午後4時
【休館日】月曜日/12月28日～1月4日/整理のための休館日(5月・8月の特定日)



米山梅吉記念館へのご来館歓迎
クラブの移動例会、個人での来館歓迎。
日本のロータリー創設者米山梅吉の生涯、奉仕活動、社会貢献や根幹にあるロータリー精神を、学芸員の解説でより深く知ることができます。

文庫通信 (351号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ロータリー情報

- ◎「ロータリーの心」 常盤太助 1996 5p (ロータリーの心)
- ◎「クラブ奉仕論(例会出席の意義)」 梶浦暉一 2012 2p (ロータリーってなんだろう)
- ◎「ロータリーの両輪」 櫻木英一郎 2016 2p (D.2790月信)
- ◎「親睦と奉仕」 鈴江悦郎 2016 1p (D.2800月信)
- ◎「奉仕と親睦がロータリーの両輪 そして、それを結びつけるのが寛容の精神」 刀根荘兵衛 2016 2p (D.2650月信)
- ◎「日本の職業奉仕と世界の職業奉仕は違うの？」 刀根荘兵衛 2016 3p (D.2650月信)
- ◎「財団の第2世紀(1)(2)」 久野 薫 2016 4p (D.2680月信)
- ◎「職分倫理と家族的親和」 長瀬富郎 1939 2p (国際ロータリー月報)
- ◎「国際ロータリー大会に提出されし米山梅吉氏のメッセージ」 1939 3p (国際ロータリー月報)
[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3階 TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp> 開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日